

1 活動のねらい

自然に親しむとともに、日常生活では体験できないことをとおして、新しい発見や感受性を育みます。

2 活動の概要

自分たちでドラム缶を設置し、水を張ります。火を起こしてお湯を沸かし水着に着替えてお風呂に入ります。

3 人数・時間・場所

- (1) **人数** 少人数
- (2) **対象** 幼児以上
- (3) **期間** 夏季限定
- (4) **時間** 3～4時間程度
- (5) **場所** 南部曲り家周辺

**4 料金**

ドラム缶1台あたりの薪代2,000円（焚き付け薪200円 太い薪450円×4束）
※薪持参の場合は料金がかかりません。

5 指導について

活動は原則、団体の自主活動になります。道具の貸出、設営場所の確認は職員が行います。

6 準備する物

区 分	内 容
団 体	・水着 ・タオル類 ・サンダル
交流の家	・ドラム缶 ・脚立 ・ホース ・バケツ

7 活動の流れ

- ① 交流の家職員がドラム缶風呂などの用具を貸し出し、ドラム缶の設置場所を指示します。
- ② ドラム缶を設置し、ホースでドラム缶に水をくみます。
- ③ 水がたまったら、火を焚き、お湯を沸かします。（3時間程度）
- ④ 曲り家内で水着に着替え、お風呂に入ります。（幼児なら3名程度同時に入浴できます。大人は1名まで）
※入浴する際、板の上に乗ってドラム缶の底に足が付かないようにします。
※ドラム缶の縁は熱くなりませんので触ることが可能です。
※脚立に登って入浴します。
※幼児は指導者が抱えて板がまっすぐ沈むように入浴させてください。
- ⑤ お湯が熱くなるのでバケツを用意しておき、熱くなったお湯をくんで、ホースで水を入れながら湯加減を調節します。
- ⑥ 火を消し、灰を灰捨て場に捨てます。ドラム缶の水抜き栓を開き、水を流します。
- ⑦ 南部曲り家を退所する際、職員と一緒に片付けをします。